

△使用上の注意



相談すること

- 1.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
消化器	吐き気・嘔吐、胃部不快感、胃部膨満感、食欲不振

- 2.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

下痢

- 3.1 ヶ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守すること。
(2)必ず専用容器に入れ替えて使用すること。

<成分に関連する注意>

- (1)尿および大便の検査を受ける場合には、本剤を服用していることを医師に知らせること（尿および大便の検査値に影響をおよぼすことがある）。
(2)本剤の服用により尿が黄色くなる場合がありますが、リボフラビン酪酸エステルによるものなので心配ありません。

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に箱に入れて保管すること。
(2)小児の手の届かない所に保管すること。
(3)専用容器以外の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）。
(4)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
(5)箱の「開封年月日」記入欄に、内袋（アルミの袋）を開封した日付を記入すること。
(6)一度内袋（アルミの袋）を開封した後は、品質保持の点から開封日より6 ヶ月以内を目安になるべくすみやかに服用すること。

本剤の服用により、人によってはこれらの症状があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合には服用を中止し、医師、薬剤師または登録販売者に相談していただくための注意です。

この症状は、服用を一時中止すれば消失するものですが、症状の持続または増強が見られた場合には、他に原因があることも考えられるので、医師、薬剤師または登録販売者に相談していただくための注意です。

1 ヶ月位服用しても症状がよくなる場合は、他に原因があることも考えられます。症状がよくなるまま服用を続けると悪化することも考えられるため、医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者に相談していただくための注意です。

共通事項解説〔7〕参照

アスコルビン酸（ビタミンC）には、還元作用がありますので、還元作用や酸化作用を利用した尿や大便の検査（例えば尿糖検査や潜血反応など）に対して、その検査を妨害することがあるための注意です。
あらかじめ検査日がわかっている場合には、事前に医師に相談していただくための注意です。

体内に吸収されたりリボフラビン酪酸エステル（ビタミンB₂ 酪酸エステル）は、一部がビタミンB₂ として尿中に排泄されます。ビタミンB₂ は黄色の蛍光を発するため、尿が黄色くなります。

共通事項解説〔9〕参照

共通事項解説〔10〕参照

共通事項解説〔11〕参照

共通事項解説〔14〕参照

共通事項解説〔15〕参照

共通事項解説〔16〕参照

【使用上の注意】

【解 説】

共通事項解説はこちら

(7)専用容器に入れた場合には、1ヵ月以内に服用すること。
本剤はとくに吸湿しやすい製剤なので服用のつど専用容器のフタをしっかりとめること。

(8)内袋（アルミの袋）の中の乾燥剤は服用しないこと。

1ヵ月以内とは、25℃、湿度65%（相対湿度）の条件下で設定したものであるため、保存条件によって左右されますから、なるべく早く服用してください。

この乾燥剤は主成分が合成ゼオライトです。これは吸湿のほか、袋の中の酸素・窒素も吸着します。また、経口摂取した場合の安全性はシリカゲルより高くなっています。

急性毒性LD₅₀ (mg / kg、マウス、経口)
本乾燥剤9300以上、シリカゲル3000以上

ヒトでは相当な枚数を食べない限り、問題ないと思われます。毒性よりもむしろ、のみ込んだときに「のど」につまらせたりしないよう特に乳幼児やお年寄りの誤飲に注意が必要です。

*LD₅₀:その用量で投与した動物の半数が死亡する用量をいう。